

特記仕様書

- 1 工事名 明星寺浄水場 1号表洗ポンプ外3件改良工事
- 2 工事場所 飯塚市 明星寺 地内
- 3 工期 契約締結日の翌日から令和3年3月31日まで
- 4 機器項目 本工事に含まれる機器は下記とする。
 - (1) 1号表洗ポンプ
ポンプ、台板、無水撃逆止弁、ポンプ廻り配管
 - (2) 1号揚水ポンプ
ポンプ、台板、無水撃逆止弁、ポンプ廻り配管
 - (3) 明星寺高所ポンプ場 1号送水ポンプ
ポンプ、台板、無水撃逆止弁、ポンプ廻り配管
 - (4) フラッシュミキサ
減速機

5 機器仕様

(1) ポンプ類

	1号表洗ポンプ	1号揚水ポンプ	明星寺高所ポンプ場 1号送水ポンプ
台数	1台	1台	1台
型式	水中ポンプ	水中ポンプ	水中ポンプ
取扱液	浄水 常温	浄水 常温	浄水 常温
口径	φ250 10K フランジ	φ80 10K フランジ	φ80 10K フランジ
吐出量	7.5m ³ /min	1.23m ³ /min	1.25m ³ /min
全揚程	20m	16m	43m
電動機	出力 45kw 極数 4P 電源 3φ3W200V 60Hz 始動 スターデルタ	出力 7.5kW 極数 2P 電源 3φ3W200V 60Hz 始動 直入	出力 15kW 極数 2 電源 3φ3W200V 60Hz 始動 スターデルタ

	1号表洗ポンプ	1号揚水ポンプ	明星寺高所ポンプ場 1号送水ポンプ
主要材料	ケーシング FC200 インペラ CAC402 主軸 SUS420J1	ケーシング SCS13 羽根車 CAC406 主軸 SUS403	ケーシング SUS304 羽根車 CAC406 主軸 SUS403
付属品	空気抜き弁 水中ケーブル 圧力計 その他必要なもの	空気抜き弁 水中ケーブル 圧力計 その他必要なもの	空気抜き弁 水中ケーブル 圧力計 その他必要なもの
塗装	水道用液状エポキシ樹脂塗装	無塗装	無塗装

(2) 台板

	1号表洗ポンプ	1号揚水ポンプ	明星寺高所ポンプ場 1号送水ポンプ
枚数	1枚	1枚	1枚
寸法	□850 mm	□500 mm	□650
塗装	無塗装 (SUS316L)	無塗装 (SUS316L)	

(3) 無水撃逆止弁

	1号表洗ポンプ	1号揚水ポンプ	明星寺高所ポンプ場 1号送水ポンプ
台数	1台	1台	1台
取扱液	浄水 常温	浄水 常温	浄水 常温
口径	φ250 7.5K フランジ	φ100 10K フランジ	φ80 10K フランジ
面間寸法	430 mm	240 mm	215 mm
バイパス弁	有	有	有
主要部材	弁箱 FCD450 弁体 SCS13 弁座 SCS13 バイパス弁 SUS316	弁箱 FCD450 弁体 SUS304 弁座 SCS13 バイパス弁 SUS316	弁箱 FCD450 弁体 SUS304 弁座 SCS13 バイパス弁 SUS316
塗装	内外面 エポキシ樹脂粉体塗装	内外面 エポキシ樹脂粉体塗装	内外面 エポキシ樹脂粉体塗装
付属品	無送水検知器	無送水検知器	無送水検知器

(4) 減速機

形 式・・・モーター付き減速機

設置場所・・・屋外

減 速 比・・・51：1

入力容量・・・3.7kW

入力回転・・・1800rpm

電 源・・・200V, 60Hz, 3.7kW

6 動作確認規約

事前に据付及び試運転検査記録書のblankシートを提出のこと。

本機器の据付及び試運転調整は、監督員と協議のもとで行い、据付及び試運転調整後の動作確認等は、受注者において全責任を負うこと。

受注者は試運転調整前に水漏れ等の段階確認を受けなければならない。

試運転記録は下記を標準とする。

試運転記録それぞれの項目において写真撮影をおこない、試運転写真として提出すること。

ポンプ編

試運転前

測定項目	基準値	備考
配管接合部	水漏れがないこと ボルトの弛み等がないこと	
絶縁抵抗	100MΩ以上	絶縁抵抗計にて各相測定

試運転中

測定項目	基準値	備考
吐出量	性能曲線上にあること	締切運転及び仕様点にて測定
吐出圧力	性能曲線上にあること	締切運転及び仕様点にて測定
電流値	定格電流値以内	締切運転及び仕様点にて測定 クランプメーターにて各相測定
振動	0.05mm 以内	仕様点にて測定 台板で測定
騒音	異常音のないこと	

減速機編

試運転前

測定項目	基準値	備考
接合部	ボルトの弛み等がないこと	
絶縁抵抗	100MΩ以上	絶縁抵抗計にて各相測定

試運転中

測定項目	基準値	備考
電流値	定格電流値以内	クランプメーターにて各相測定
振動	0.05mm 以内	
騒音	異常音のないこと	
回転数	メーカー基準値以内	

7 ポンプ、電動弁、無水撃逆止弁及び付属品の選定について

ポンプ、電動弁、無水撃逆止弁及び付属品の選定にあたっては、事前に機械、電気（制御含む）および水撃等について、個体差を含めて全体的な送水ポンプ設備の制御を含んだ技術的検証を行い、監督員と協議のうえ選定すること。ただし、検証により、別途必要となるものについては、受注者の負担により行うものとし、承認のうえ決定する。

8 現地工事について

- (1) ボルト・ナット・フランジガスケットは全て更新すること。ボルト・ナットは SUS304 を標準とするが、洗浄ポンプ井、明星寺高所ポンプ場受水槽内については SUS316 とすること。また、焼付けあるいはかじりが発生しないよう締め付けること。
- (2) 異種金属接触腐食の恐れがある箇所については、電氣的に絶縁し、腐食の無いように施工すること。
- (3) 揚水ポンプ、表洗ポンプ、明星寺高所送水ポンプ以降には浄水工程が存在しないため、ポンプ設置後の水質異常が無きよう施工すること。
- (4) 現地工事開始 2 週間前までに現地施工計画書、現地工程表を提出すること。現地施工計画書には工事場所への機器搬入・搬出方法、既設機器撤去方法・改良機器据付方法を含めた現地工程表の項目ごとの施工方法を記載すること。現地工程表には機器搬入から既設機器撤去・改良機器据付・試運転を含めた現地工事開始から終了までの日付スケジュールを記載すること。また、必要に応じて 1 日の時間工程を提出すること。

9 完成図書について

製作仕様書、工場検査成績書、現地試運転報告書、芯出し記録、水撃作用の考察、機器図、取扱説明書、保証書等を 3 部提出すること。

安全・訓練等の実施に関する特記仕様書

1 安全・訓練等の実施

本工事の施工に際し、現場に即した安全・訓練等について、工事着手後、原則として作業員全員の参加による月当たり半日以上の時間を割り当てて、下記項目から実施内容を選択し安全・訓練等を実施するものとする。

- (1) 安全活動のビデオ等視聴覚資料による安全教育
- (2) 本工事内容等の周知徹底
- (3) 本工事安全施工技術指針等の周知徹底
- (4) 本工事における災害対策訓練
- (5) 本工事現場で予想される事故対策
- (6) その他、安全・訓練等として必要な事項

2 安全・訓練等の活動計画及び報告書の作成

施工に先立ち、工事内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成した「安全・訓練等の活動計画書」（様式-1）を提出し、事前に承認を受けなければならない。

また、活動結果について実施の都度、「安全・訓練等の活動報告書」（様式-2）を監督員に提出し報告しなければならない。

3 安全・訓練等の実施状況報告

安全・訓練等の実施状況を実施ごとに、写真等と工事報告（工事日誌）に記録し、「安全・訓練等の実施状況報告」とともに報告しなければならない。

工事カルテ・登録に関する特記仕様書

受注者は、受注時、変更時、完成時の各時点において工事請負金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス（CORINS）に基づき、工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督職員の確認を受けた上、受注時は契約後 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から 10 日以内に、完成時は工事完成後 10 日以内に登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「工事カルテ受領書」が受注者に届いた際には、その写しを直ちに監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

様式 25-7

特 記 仕 様 書

本工事は、建設副産物情報交換システム「COBRIS」（以下「COBRIS」）の登録対象工事であり、受注者は施工計画作成時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は、速やかに「COBRIS」にデータの入力を行い、建設副産物情報交換システム工事登録証明書、再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）の様式を出力し監督員に提出すること。

工事登録時に必要となる利用申し込み等、システムに関する問い合わせは次による。

建設副産物情報センターHP URL：<http://www.recycle.jacic.or.jp/>